

直前でも間に合う

忘れがちな水害対策



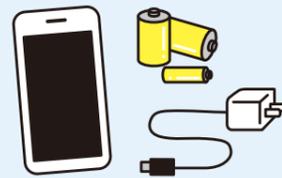
水・食料品の買い出し

持ち出し用の水(1日3L)と食料品を最低3日分準備



避難生活に必要なもの

避難時に服用する常備薬などを準備



充電・電池の確認

スマホやラジオの予備バッテリーの充電や電池の確認



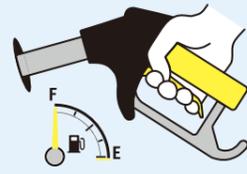
現金(少額)を用意

災害時に停電が起こるとATMが使えなくなります



長靴ではなく運動靴

長靴は水が入ると歩きづらくなるため避難の際は運動靴で



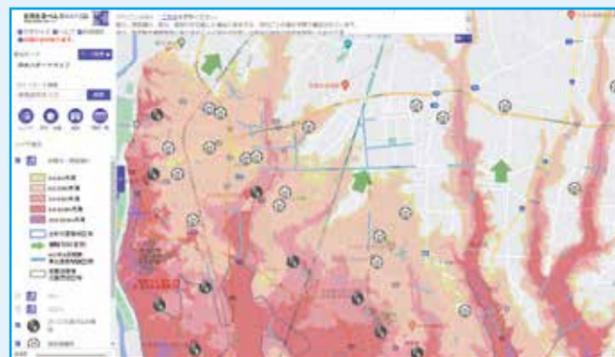
車のガソリン残量を確認

避難(車中避難含む)に備えてガソリンを満タンに

スマホや
パソコンで

ハザードマップが確認できます!

市ホームページに災害に関する情報を掲載しています。「古河生活べんりMAP」では、自宅の想定浸水深や避難経路の確認もできますので、マイ・タイムライン(水害時避難行動計画表)の作成などにご活用ください。



古河生活べんりMAPは
こちらから閲覧できます



主な機能

- 避難経路の検索
- 現在地表示や住所・地番検索で想定浸水深が分かる
- 過去の災害時の道路冠水危険箇所が分かる
- 任意の場所を切り取り印刷が可能(パソコンのみ)

災害時の情報収集はこちらから

古河市防災・防犯メール



2次元コードから
空メールを送信

市生活支援アプリ コガノイロ



iOS用



Android用

古河市公式 LINE



2次元コードから
友だち追加

防災無線の内容を
もう一度聞きたいときは

フリーコール
0120-940-122

24時間以内に放送された内容が無料で
確認できます。必要の際は、こちらにお
電話ください

誰も取り残さない

逃げ遅れ

ゼロを目指して



今年も台風などによる水害への警戒が必要な時期になりました。水害は地震などに比べると、ある程度予測が可能な災害の1つですが「今まで大丈夫だった」「その時に考えればいい」と楽観的に捉えず、普段から情報を集め、いざというときに備えましょう。



水害における古河市の3つの特性

- 1 利根川・渡良瀬川の大河川に面している**
河川が氾濫すると被害が大きくなりやすいため、川の上流で大雨が続くときは小まめな情報収集が必要
- 2 浸水エリアが広く、市の半分程度の面積が浸水する恐れ**
想定浸水深が3メートル以上の地域に住んでいる人は立ち退き避難(水平避難)が必須
- 3 車やバイクで避難を想定している人が多い(浸水想定エリア内居住者の約9割)**
出典：防災・防犯メール登録者を対象とした令和3年度古河市防災意識調査
道路の渋滞や冠水が発生しやすいため、早めの避難行動が必要

必要な行動はどれ?

防災3択Q&A

クイズ



特集ページ(P4~P7)をよく読んで、全問正解を目指しましょう! 答えは7ページの左下にあります。

Q1 非常時に持ち出す食料は何日分必要?

- A 1日分
- B 2日分
- C 3日分

Q2 自宅から立ち退き避難が必要な想定浸水深は何メートル以上?

- A 0.3メートル
- B 3メートル
- C 30メートル

Q3 車で避難する場合、そのタイミングはいつ?

- A 高齢者等避難(警戒レベル3)
- B 避難指示(警戒レベル4)
- C 緊急安全確保(警戒レベル5)